Sra. M. Kobayashi
Caixa, 2-Z

No. 187 **SEMANARIO DE S. PAULO** 17-Julho-1925

聖州新報

Rocro Kowyama
Redactor
do «Semanario de São Paulo»
Caixa Posta 5
Rua Piratam, 15-B
Bauru
Estado de São Paulo BRASIL
社主兼編輯人 香山六郎

金融窮迫對小策一一一

現下在伯邦人の大部分が金融窮迫に日夜を忙殺されて居ることは種々複雜なものであろふも、私の見聞した範圍では大体左の五種の基因に發生しての窮迫である。

一、昨年度から本年度上半期にかけて既生活費を本年度の間作收獲高より支出する考案が、本年度の間作物凶作のため、收獲高が百分の五にも不足する處から、現下生活費にも全く困つて居る小作農の人々。

二、昨年度の間作物收獲高で、新購入の土地代半金をいれ、今年の間作物收獲高でその殘金の幾分を支拂ひ土地購入權利の繼續を考案したる半小作農の人々が間作物凶作から土地代殘金支拂期にせまり窮困し居る人々。

三、昨年度の事業擴張費（新珈琲植つけのため、又は新土地購入其他）を本年度のカフエ收獲高より支ベンすべく銀行其他友人より前借し置きしも旱バツの爲カフエの實收獲が予想と大差あり、減少したる爲返却期の切迫に金策困窮し居る人々。

四、本年度のカフエ收獲高宛でなく、土地珈琲樹持主が間作物收獲高あてに、事業を擴張したる處間作物の凶作から來る、その埋合せの金に困惑し居る人々。

五、棉栽培專門の農家が昨年度他事業擴張費に本年度棉花收獲高をあてし處、昨年予想したほど本年度棉の値が出ないので昨年事業費の半分にも本年收獲棉花高が滿たぬため昨年度前借金の濟返期切迫に付その金策に困つて居る人々。

以上の人々の金策、何うすればいゝか。

返濟期日は焦眉の間に迫つて居る、金の出所はない。

水におぼれる刹那、人は浮いて居る藁屑でも握みたがる。

此心理狀態は金に窮した場合の人々の神經にもアリ〳〵と現われる。

金に困つて居る人々が取急いで如何なる金策をも選ばないで取かへしのつかぬ羽目に陷いりつゝある現象がダン〳〵濃厚になりつゝある。

植民地經濟狀態、夫れを既成道德經濟を以て批評すれば一ッとして危險性の赤色に見ぬものはないと此難されるであろふ。

私はそうした批評をしたくない日本植民が現經ザイ組織の基に强固なる發達を伯國内に遂げる前程としての現下、金融壓迫に對して火の出る如き奮鬪振は慥かに流血位の痛快味を感じゝある一人だ。

窮迫のドン極りは困惑に陷る、困惑が沈澱すれば破產して素寒貧になるか結晶して金策にありつくかである。

素寒貧になる事はなりやすくて、辛いことだ。

今日よりヨリよき生出來るなら、今日よりヨリよき生活狀態に入りたい、物質上にも精神的にも、ヨリよき生活のための金策だ。無理も押して見るがいゝ、横車も押したり戻したりして見るがいゝ、そうしてドゝのつまりニチもサッチも行かんとなれば、私は次の如く前程に五別した人々にわすゝめする。

第一境遇の人々は金目になりそうなものを一切合切債權者に引渡し負債の幾分を滿し素寒貧になるまつて寢るてふ式の生活をしながらの功名心であり膨脹ぶりである。やがては蛙の腹と一般太る丈ふくれて破裂する運命を演ずる、洵に悲慘のことだ。

要すに今日の金融窮迫は一般在伯邦人の懈怠から起つたものでなく故意の過失から歸したものでもない。

早バツに因る作物の凶作、それが昨年聖州に起きた政治的軍人の革命騷擾の現象と時を同じうした爲に二重の恐慌をウズにまいたのである。

伯國革命擾亂も今や滿一年が經ち除爐も下火になり聖州各鉄道交通機關も漸〻舊狀態に復しつゝある、不景氣恐慌のウズも人心の平靜に戻ると伴に除々と流去るであろふ。天も將に寒から春の轉換期に入りつゝある。

カマラダ生活を始めるがいゝ。

改めて經ザイ戰に出直すことが人間として何んで不名譽だろう、無理な討死なんか決してせぬことだ。

前門の虎を追ふため後門にうろついて居る狼から決して借金せぬがいゝ。

現に土地を持ち新たに又購入した土地代支拂のための金策に困つて居る人々は、愈無理押の借金も出來ない場合どうするか。

四十才前后の年配で自分の頭が、躰がまだ充分青年を凌駕して活する能力ありと自分でも認めゝ自惚ずに認めるがいゝ）人も認めてくれる場合、舊地を安賣しても廣い新土地の開拓に沒頭するがいゝ。

五十に近い年齡で第二の自分の芽ばえの子供も幼稚であり、既開拓の土地にコーヒも幾千本かあり其收獲から現生活維持費に余り苦しまぬ境遇の人であれば、新土地の新開拓は多くの損失ありとも現狀維持をやつて新土地をホッタラかすがいゝ、安く他に轉賣又は讓渡すも一方法であろふが、私の云ふのは地權を他に讓渡しも出來ぬ場合、新土地をとろうか舊地を維持しようか、その一を捨てねばならぬ場合の處致である。

私の見聞する處によれば十八年の殖民的苦鬪をつゞけた結果既に相當不動產的財も出來て居る人々で、下らぬ功名心にかられ今一度旗あげし、財的に大きくなりたい疲勞した頭腦と躰軀を提げ新土地開拓に舊開拓カフエ栽培地を賣とばす人々が處々に現われてる。財的に膨脹することはいゝ事だがそうした功名心にかられて居る人々の膨脹振は人間的清麗な生活を知らず、今も十八年前日本より持つて來たボロ〳〵の蒲團の中にくるまつて

時事、又感想を葡文につゞり投書して下さい

伯日兩國人が、斯て幾分でも紙上での共鳴反響があれば、それは兩國人がエンテンデ仕合ふ楔子になるでしょう。

O novo decreto regulando a fiscalisação sobre a entrada de immigrantes e a questão da immigração japoneza no Brasil.

A immigração é, pelo menos, no Brasil contemporaneo, tão somente uma necessidade economica ou um interesse da formação ethnica?

Eis a questão da maxima importancia cuja solução importa em rematar tudo quanto diz respeito á immigração no Brasil.

Antes de mais nada, quero perguntar: "Porque o Brasil precisa dos braços estrangeiros?" A respectiva resposta será peremptoriamente: "Porque elles veem o Brasil explorarem honestamente a riqueza natural destas maravilhosas plagas, a bem dos interesses communs e da humanidade."

O que o Brasil quer receber do estrangeiro, sempre de braço aberto, não é outra cousa senão aquelles trabalhadores agricolas validos e honestos que veem desbravar os immensos sertões brasileiros para neles explorarem o fecundo solo deste vastissimo torrão. O que, no entretanto, não convem ao Brasil é a vinda dos estrangeiros que enchem as nossas cidades e villas, entregando-se a vida parasitaria, como exploração commercial, vendas a prestações, etc. Porquanto, os estrangeiros desta ultima qualidade só servem para aggravar, cada vez mais, a carestia da vida, e não raras vezes vão ainda mais longe, virando, como tem virado, elementos nocivos que implantam, entre nós, tal detestavel regimem de conflicto sociaes até chegando a perturbarem a ordem publica.

Em summa, Brasil reberá, como tem recebido, com todo o carinho e prazer, quaesquer estrangeiros, sejam elles de que raça forem, que sejam aptos e dispostos a desenvolver as suas capacidades e energia productivas, mormente em lavouras; e rejeitará todos aquelles alienigenas que aportam aqui com o fito de passarem nesta abençoada torra de Santa Cruz uma vida de parasita ou de mosquito vivendo á custa e sugando o sangue de outrem!

E' este o unico criterio primacial a que deve obedecer a selecção de immigrante, selecção essa que, não ha duvida alguma, será feita sob abase puramente individual, sindicando sobre varias condições pessoaes de cada candidato, taes como, conducta, profissão, grau de instrução, edade, estado de saude etc., e nunca por esta ou aquella raça ou nacionalidade que é, afinal de contas, não passa de uma discriminação collectiva a qual contem diversos elementos, bons e ruins, sãos e fracos, admiraveis e indesejaveis, validos e invalidos, etc. etc.....

Continua no proximo numero.

X. X.

齒科醫
山中信一
ノロエステ線リンス町プラサ前

Egreja Episcopal Japoneza
Rua Marquez de Itú
No 14-D S. Paulo

聖市 日本人基督教會
牧師 伊藤八十二
聖市コンデ街二三番
郵函 二八七八番

集會 毎日曜日
午前九時半禮拜說教
午後二時 日曜學校

聯邦議會に於ける排日法案

「ボ」氏の親日的修正說

臨水生

豫て昨年末以降例の排日條項入り移民法案（フヰデリス、レーイス案にして昨年已に聯邦下院、農務委員會を通過せるもの）に關する聯邦下院財政委員會報告委員の任を負ひ來れる「オリベイラ、ボテッリヨ氏は去る七月八日上記委員會（ボテッリヨ氏報告聽取のために特別に招集せられたる）席上に於て頗る長文に亘る報告意見を開陳るが今左に取敢へず其極く大要を紹介せば如次

「ボ」氏はその昨年十二月なせるサンパウロ州及び三角ミナスに於ける日本移民の實狀視察旅行に就て聞見及び所感を詳述する處ありたる後一九二三年に於けるサンパウロ州在住日本人六千三百六十八家族の生產額は實に五万九千五百四十七コントスなりと述べ、且これ等の數字は實地視察の現場並に日本領事館等に於て得たるものなるを以て數字自身已に頗る雄辯に事の實況を語るのみならず、同時に亦異議を挿む餘地なからしむるものなりと附言し、轉じて農務委員會に於て可決せる「ジョアン、デ、フアリア氏」修正意見中日本人の自由入國反對に關する部分に就て一々詳細に點檢バク論以て完膚なからしめ、更に北米及び伯國に於ける人型問題に關し之れ亦委に亘り細を穿ちて論述し、或は又日本人の建設にかゝる小學校の統計を示してサンパウロ州に於ける日本移民が子弟教育に如何に熱心に眞劍なるを高調する處ありたる後、結論に入りて

「日本人は伯國奥地在住人の一源種族たるを以て如斯有益千萬なる分子の來伯は大いに勸奬するの一途あるのみ。

これ蓋し日本人は農民として優秀なのみならず、伯國現下の致富に貢献し併せて將來に於ける伯國の偉大、隆昌並に令名をヨウ護すべき天晴れなる人種の再現に與つて力あるべきを以てなり。

即ち予輩は現法案より黃色人に對する第五條の制限を削除し黑色人に對する禁止を存續せしめんと欲するものなり。

惟ふに黑色人に對しては已に吾人は人道上の義務を果せるなり、伯國内の黑色人及び其子孫に對してのみ是等をば伯國市民として享容するの義務を全うするに吝ならずして力あるべきを以てなり。

然るに他外國より來入するものに對してな大に然らず、而して吾人はアフリカより來る無邪氣にして單純なる黑人の入國を許す可からざるのみならず、不斷の侮蔑に因る憤恨やる瀨なく、報復の念に白熱化し居る黑人をも歡迎することを得ざるべし、世の中は風を起せし者こそ須らく暴風雨に善處すべきなり。

かるが故に予輩は以下の修正を提議するものなり、即ち第一條、第三條及び第三條第三項並に第六項より「歐州人」なる語を削除し、第五條より「而して黃色人に關して」以降同條末尾に至る語句を削除すべし。

由是觀之「ボ」氏は日本移民をば歐州移民と全く同等の待遇下に措かむとするものにしてコレゾ正しく人種平等の大哲理に適合せる誠に完美なる修正案なりといふべし同時に伯國中央政界にかゝる正義人道に厚く且徹尾的の親日議員の存在を見るは吾人の大いに幸福に感ぜざる可からざる處なり。

◎南朝鮮の大洪水

朝鮮南部地方には數日來大降雨ありて諸川の水は氾濫し人家農作物の被害甚大其額四千萬圓に上り死者拾二名を出せりと（十七日電報）

Dr. T. Takaoka
Medico e Operador
Rua Fagundes, 8 S. Paulo

醫師
高岡專太郎
聖市、フワグンデス街八
電話セントラル四一八〇
診察時間
午后三時より六時迄

THE YOKOHAMA SPECIE BANK LTD.
RUA DA CANDELARIA, 23
CAIXA, 380
RIO DE JANEIRO

コノヨコモジハ、キリトリテ、テガミノオモテニハルニヨイデス

▲郷里送金▲

一、御送金の伯貨は當店にて受取りたる當日の爲替相場にて日本金に換算可致候。
二、日本内地郵便爲替料、書留料其他總て當店に於て負擔いたし即ち全無手數料にて御郷里の受取人へ送り届け申上候。
三、金子はコンバロル、郵便爲替又銀行小切手にて當店へ御送り被下度猶ほ横濱正金銀行勘定として Banco Commercial do Estado de S. Paulo 又は御便宜の方は Banco Noroeste do Estado de S. Paulo へ御拂込被下ても差支無之候
四、何にしも送金申込書は必ず忘ずに當店へ御送り被下度候

預金
（日本貨定期預金利息六ヶ月 以上年六分
伯貨定期預金 六ヶ月以上年四分五厘
伯貨當座預金 小口 壹ヶ年以上年五分
……年四分）

▲預送金用紙は御請求し第直に御送り可致御不審の點は御遠慮なく御問合せ被下度候
▲預金通帳は書留郵便にて御送附可申上候間御申込の際は最寄郵便局御指定相成候はゞ御便宜に有之候

リオ、デ、ジヤネイロ
横濱正金銀行支店

御便宜を旨とし取計ひます
Hotel Cawavo
北西線ペンナ驛カフエーランジヤ町
川尾利市
郵函 一〇一
川尾旅館

設備完全
御宿
大福
齊藤好位
高橋善之助 共同
諸事便利
市スンリ

Club Asahi
北西線リンス
共同經營 中川美彌喜 渡邊四郎
リオデジヤネイロ支店 ペルナンブーコ
本店
クラブ旭
Lins

Fujisaki & Cia.
S. Paulo
日本品各種販賣
聖市支店
サンベント街 六八A
郵函 三四四
藤崎商會

○季節品大賣出
菊正宗、櫻正宗、松茸、タケノコ、フキの水煮、白瀧、味の素、松茸味付、削節、奈良漬、揚卷貝、赤貝、うなぎ、さざゑ、あさり、貝柱、海苔佃煮、鮎、からし漬、味淋漬、塩から、鰹節、切スルメ、スルメ、赤、白、角寒天、干蓮根、厚板昆布、寄刻昆布、白刻昆布、日本製イリコ、コンニャク粉、若目、干瓢、淺草のり、干ゴボー、干魚等、

◉宣傳の爲め景品進呈
○日本生粹の宇治の新茶です。
○今度宣傳の爲め、右の食料品五十ミル以上御買上の御方に銘茶一鑵（四分の一封度入）宛無代で差し上げます。

聖市、フルタード街、十二
郵函一七七一番
瀨木商店

珈琲小耕地賣却
プロミツソン驛より四キロメートル以内
五拾アルケーレス
三万本（其中一万六千本はフォルマード）
右至急賣却致したし御希望者は左記宛照會若しくは來談あれ
北要線プロミツソン驛 郵函七番
村崎豊重
珈琲積置

薬用植物に就て (三)

佐野五作

▲けし　けし科に属する一年草であつて高さ約一m半位である、花は白色なるあり、又紅色なるあり茎或は分岐の頭に、一輪づゝ占居して居る。果實は肥大球形のサク果である、此未熟なるサク果より阿片を採集する、此阿片よりモルヒネを製し醫藥品中缺くべからざる要品である。この阿片は抑も太古の時代より藥用に供せられ爾來異の漸く阿片を麻醉藥として喫煙するの弊風東亞細亞地方に傳播し、現今ではこれを制止すべからざる勢當でであつて、支那に於ては阿片中毒のため此阿片を喫煙せざれば生命を全ふすること出來ざる處より法律の下に中毒の強弱により一日何グラムといふ喫煙量を許可して居るし第である。

▲カミルレ花(Camomille)　菊科植物の花である、此植物は至る地に產し、高さ三十サンチに至る一年草であつて、コスモス樣の全形をなす。民間に於て浸劑として發汗驅風の目的に婦人に多く應用せらる。

▲ヂキタリン(Digitalis)　玄參科植物に屬する越年草(二年草)で、莖は高さ二mに至り單一にして軟毛を帶びて居る煙草樣の藥草である。其葉をジキタリス葉と稱し强心藥として極めて重要なる醫藥の一ッである。內服には了幾、煎劑を用ひ、注射用には其有効成分だけを抽出した無色透明の水溶液を用ひる。ジガーレン、ヂギタミン、ヂギフォン、バンギタール等である。花は觀賞用として庭園に栽培せらる。

▲除蟲菊　二種類ある。シロバナムショク、アカバナムシギク之れなり。前者の花をダルマチヤ除蟲菊といひ後者はペルシヤ除蟲菊といふ。白花種は紅花種よりも、殺蟲力强く又收獲量及繁殖力に於て優つて居るが、其病害に犯され易い缺點を持つて居る。

▲薄荷(Mentha)　唇形科に屬する多年生草で高さ五十サンチに至る勢の强い草であつて殊に砂質に富める地に適する樣である。この葉を薄荷葉と稱し藥用に煎劑として用ひ又メンタ油、メンタ油腦を採る原料となす。

▲サフラン(Safran)　鳶尾科に屬する植物で佛國は最良種を培養してゐる、其のサフランは古より其特異の芳香と美麗なる色素を含有するとに由り世人の愛玩する處である。

多年生草であつて塊根を有し秋に至り葉側より花を出す花はジョウゴ形淡紫色を呈す雌ズイは一個で柱頭は三條に分れて居つて花ベンの間に懸垂する。之れを藥用に所謂サフランと稱し婦人生殖器諸病　應用せられて居るのである。

今佛國に於けるサフランの收穫單位量を一アルケールに換算して見れば植付けた翌年卽ち二年目には一アルケールに付き、一アローバ三年目には大に收量を增加し一アルケールに付き、五アローバの收穫ある、植付けてより四年間は毎年絕えず採集が出來る。

其サフラン一キロを得るには拾一廿萬個の花を要すると云ふ故に、如何に高價なるかは自から知る事が出來る。

又採集には老人及び子供に至るまで從事する事が出來るから都合が良い。

以上擧げた處は移植培養出來得る藥用植物の一部分であつて、其他に興味ある藥用植物も多數にあるが尙ほ研究中につき今茲に發表し得ない。

（終り）

旅館
聖コンデ街四一番
電話セントラル六一七三番
郵函一八五〇番
石原桂造

常盤

▼撞球場、碁、將碁其他娛樂設備あり

アルマゼン
農產物仲買
上田商店
北西線
プ、アルベス驛眞前

Dr. M. Sasada
Medico e Operador
外科內科
其他一般
ヂアテルミー科
笹田正數
（リユウマチ神經痛淋毒羽疾患に有効）
北西線リンス町ルキズ、ダ、ガマ街
郵函貳百三

CASA ANSE
Armazem e Machina de Benificiar Café
カフエ精選所
雜穀仲買
雜貨商
安瀨商店
北西線　ビリグヰ植民地
アグヴァ、ヂンバ區
Agva Limpa
Biriguy

DR. ALIPIO DOS SANTOS
Avenida, Baurú
臨床　手術　產科
サンタカーザ係醫師
アリピオ　ドス　サントス
フエリーダ　ブラーバ
最新治療

御案內
（日本諸人君に）
安い事　第一番の
"A BRASILEIRA"
ブラジレイラ店
反物、小間物、帽子其他
バウル市
バチスタ街一五

○小兒科專門診察所
お子供さん方の御病氣を專門に診察治病致します、特に眼病や感染バイ毒の方面の御病氣、及ひマレツタやフエブレ、アマレーロ、トラコーマ、などの治病は私の專門と致す處であります、
首府　リオ　デ　ジヤネイロ市
衛生部　幼兒保護係
ドツトール、アメンドーラ
醫師　DR. AMENDOLA
診察所　リンス市、オラボ、ビラク街、十三番地

Dr. João Franco de Godoy
日本人諸子の訴訟事件には特にご盡力致します
辯護士　ドトール　ジョアン、フランコ、デ、ゴドヰ
事務所　バウル　ルア、バチスタ一五六
電話　八〇

自働車運轉教授
貸自動車業も致します
佐光正照
橫山初太郎
ノロエステ線
リンス驛

測量、設計、
其他電氣工事に關する
一切のね求めに叶ひます
公認電工技師
小林弘一郎
北西線リンス驛
郵函百二十六番

優秀ナルシ珈琲栽培土地賣出

一、位置　ノロエステ線ルサンビーラ停車場より「エスピゴン」迄拾三キロメートルの近距離にあります
一、地質　當ノロエステ線に於て他に見ざる「パウダーリヨ」「フイゲーラ」及「ペローバ」の繁茂せる「テーラ、ローシヤ」地帶
一、總面積　貳萬貳千アルケーレス
右アルケーレスの內を土地買求者の自由撰定に任せ珈琲地帶を提供す
一、地券　は絕對に其確實なる事を保證す
聖市銀行「バンコ、ド、コンメルシオ、エ、インヅストリア、デ、サンパウロ」が絕對の保證をなす
一、價格　一アルケール金貳百五拾ミルレイスより五百ミルレイスまで
一、拂込　方法は種々あれどもご相談の上出來得る限りのご便利を斗る
保證銀行　聖市　バンコ、ド、コンメルシオ、エ、インヅストリア、デ、サンパウロ
士地所有者　アラサツーバ在住　ジョーナス、アルベス、デ、メーロ、
申込所　事務所　ノロエステ線アラサツーバ　オテル　コンメルオ郵函五番
現場　同線ルサンビーラ
担當者主任土木技師　中島一男

◉詳細は担當者主任技師中島一男氏迄で御申込且つ御問ひ合せ被下度尙御視察に御出の節は前以て現場宛御一報煩し度候左すれば萬般御案內の用意相とゝのゑ置き可申候

散りゆく花（上）

不鳴樓

見遙かす、パラナ州の山々が次第に薄紫の夕靄にかすんでゆく、あの突兀として、内地の妙義山を偲ばせるような奇矯な山容が、遠くかすかに雲表に聳ゑてゐる。

處々山巓まで開かれた珈琲園の間に、白亞館の點々するのは、何處かのフワゼンダでゝもあるのか……。

今し夕陽は高原の彼方に沈むで前のバストに樹つペローバの巨木に、一連り夕風が起つた後は、刻々に黄昏時の靜寂が、四邊に漂つて來るのである。

こうした、莊嚴な自然を背景とした平和な境地に、まだ木の香の匂ふ新しいトレースカーザがある茲處は△△△フワゼンダのコロニヤとして、可なり僻遠な不便な位置にあつた。まだ内地から來て間のない三家族の日本人が住つて居る。

吉村の妻の雪技は、昨日からの氣疲れと、そのキン張した心の弛みと、暴風の後のホッと安堵した胸の落着きとが、彼女の美くしい顔に、少しシヨウスイしたあとはあるが、それでも心のよろこびは人事ながら、十年前の娘の心に歸つたような、ときめきを覺ゑるのであつた。

今し灯し時の薄暗いコジーニヤで、表の客に出すべき下物の用意をしてゐた雪技は、心急きながらも絶ゑず、次の間に獨りボッネンと坐つてゐる、年若い里野の心を思ひやつては、種々と心づかいをするのであつた、ユキ技はその白い前掛けで手を拭き〳〵、優しく里野の名を呼んでみた、何か話して見たいような氣がしたので……

「里野さん！」

「……」

里野の返辞はなかつたが……、何だか泣きすゝる樣な聲が、かすかにユキ技の耳に聽ゑて來るのであつた、で、ユキ技はモシか里野さんが、一人で泣いて居るのではないかと、少し心配になつたので、不安な面持でそッと次の間を覗いて見た。

「サト野さん—何かしたの？」

「……」

矢つ張里野は默つて居た、そうしてキチンと坐つてゐるが—、けれども、少し前屈みにして、たもとを顔にあてゝ、時々泣きしやくるのである。

この樣子を見たユキ技は、その一瞬間、かねて自分が經驗した若い日の記憶が、稻妻のように頭腦に浮ぶのであつた。

女として誰もが一度は體驗するであらふ處の、生の歡び?! ではあるが、サト野の場合はそれが餘に唐突で全く寢耳に水の出來ごとで、夢にも豫期してゐないことであつただけ、それ丈け里野の心の恐怖？ を增したことであらふと、ユキ技は始めて自分の結婚と云ふことに氣付いた時、今更のように一種の羞恥と恐怖を感じた樣に、現在里野が直面してゐる結婚問題について、女性として只だ人並の同情をするのであつた。

又、里野の同情の結婚が余りに突唐で無理强ひな理解のない結婚だから、屹度里野さんが此度の結婚を嫌つてゐるのではあるまいか、けれども皆があれまでに里野さんの心を確めたのだからまさか—、不承知な譯はあるまいと、雪技は目賢く里野の容子を觀て考へるのであつた。

で、雪技はソッと自分だけで里野の心を訊いて見ようと思つた、

「里野さん、何か悲しいことがあるの、ねー、私に訊かして頂戴な、ゑ……」

雪技は里野の顔を窺き込むようにして、小聲で訊いたが里野はたゞた、けれども泣きしやくることは止めなかつた。

「いゝゑ」と云つて少し頭を振つてユキ技は何うしたらいゝのだろうかと、獨り心配になつた。

「貴女、彼方へれ嫁に行くのが、嫌なのじやなくつて」

「いゝゑ、私し嫌なことなんか……」

里野はやつと、これだけ云つて今迄顔にあてゝゐた、たもとを離してユキエの顔を見て、淋しく笑つた。

ユキエはれつ冠せる樣に——

「じや貴女なぜ泣くの？」

「……」

「貴女屹度嫁くのが嫌なのでしよう……」

「いゝゑ、私し嬉しくつて泣けましたの……」

ユキエは里野の言葉が余りに意外であつたのに、面くらつたのである。——が、ユキエの若い時にもこうした氣持はないでもなかつた。

初めて嫁ぎ行く歡び、そのかくしても〳〵心のときめく、衿らしい充足した感じ!! この涙ぐましいまでに歡びに滿ちた心が、今のサト野さんにもあるのであろふ、とユキエは今迄の自分の考へが取越苦勞であつたことを馬鹿らしいように思はれた。

表の間では良人の吉村を中心にメーザをかこんで晴やかに話し含ふ聲が聞ゑて來る。

CASA OHARA
DE
OHARA & IRMÃOS
ARAÇATUBA
machina de beneficiar
ARROZ. ALGODAO
E MOINHO
DE FUBA'

精米精綿及
フバ製造所
雜穀仲買
大原兄弟商會
雜貨一般卸及
小賣
北西線
アラサツーバ市
カルロス、ゴメス街
電話 三〇
郵函 二〇八

DR. CALIXTO DE MEDEIROS
R. A Alves, 42 Baurú
臨床 手術 産科
小兒科
カリストデ、
メデイロス
專問
フエリダ
ブラーバ

Dr. J. N. Longo
Medico e Operador
15, Avenida 21 de Abril Lins
診察時間
午前七時より十一時まで
午后二時より五時まで
リンス市
ビンテウンデアブリル街一五
ドトール
ロンゴ

旅館
聖市、コンデ、デサルゼダス街、五〇
電話セントラール四五五九
館主 忠中山太郎
末廣
叮嚀深切を旨とし
凡て御客樣本位に大勉强仕ります

HOTEL USHIHO
サントス市
ランヂエルペスターナ街四八
電話 一九二四
郵函 三二八
潮ほてる
館主 前田吉太郎
和洋御料理一切

旅館
聖市、ボニータ街 一一番
上地
郵函 一二二五
電話セントラール 五七〇一
上地彌藏

雜穀棉花
仲買商
ソロカバナ線セ、セーザ驛
岡島仁郎
郵函 拾四番

オテル ドス ピアジヤンテ
びあじゃんてす
北西線グッランタン驛直ぐ前
私儀今般國崎重次氏の經營せる當驛オテル ドス ピアジヤンテスを讓受候て管業仕る事と相成り申候間何卒御愛顧御投宿の程幾重にも希上度茲に御披露申上置候
敬具
吉永宗義

中天商店
K. NAKAYA
R. C. Sarzedas, 69
S. Paulo
◉御婦人病なら効能顯著なる左の藥を御服用遊ばせ
直輸入元
まわたふり出し
安産豐血湯
中將散
實母湯
命の母
◉小兒專門藥、仁丹、其他諸賣藥取揃へてあります。
尚ほ雜穀現物仲買も仕り居り候間御生産物賣拂の節は御便利相はかり可申候

▲ミナス州兵各所で暴行す

豫てマトグロソ方面警備の爲め出動中の、ミナス州官兵一千名は去る十五日特別夜行列車にて歸還の途中當市に一泊せしが、何樣節制なき烏合の衆とてテンデに夜間外出をなし、市内各所を辻路つき廻つてボテキンを飲み歩行き醉ひどれとなり、到る所で乱暴を働き行人をなやまし商店の器物を破毀するなど、言語同斷の醜態を演じた。又仝夜十時頃當市より一キロ米を距る所で野菜作りをなせる大野某方に至り、就寢中無斷チン入をなしてピンガを強請し盛んに怪氣焔を上げつゝ果ては乱痴氣騒ぎの狼藉をやつたと、全く以つて始末にれへないセンベルゴーニャである。

▲黄黑人種移民制限案

「中央市會經濟委員會に於てオリベイラ、ボテーリヨ氏の日本移民揚」

伯國史中市議會經濟委員會に於て委員の一名、フキデリス、レイス氏により黑色人及黄色人種の移民としての入伯制限案が提出されたに對し先來日本移民の生活狀態を實地踏査したるオリベイラ、ボテーリヨ氏は意見を述べた。

その說述は、サンパウロ州に於ける日本移民が如何に未開の地をよく開拓耕作し居るか、實撮影の寫眞と根據ある論証により、出席者一同に黄色人種の移民としての入伯は決して不幸不結果を來たさないと首コウさすべきであつた。

リオベーラ氏の此叙述は、フキデリス、レース氏の黄色人種移民入伯禁止、及び制限案に反對の論說であつた。

黑人種移民入伯問題にたいしては、フキデリス案に贊意を一般に持つて居たと。

▲バ市屠牛場の改築

バウルー市に於ける現在の屠牛場は、その建物狹隘にして既にキウハイして使用に堪ねざるをもつて、這回當市々役所では豫算四十コントスの見積にて近日中改築に着手することゝなつた。

▲大型自働車を購つたものには

二ケ年間税金免除

今回バウルー市代理市長ジョゼ、ゴメス、ドアルテ氏は、フォード小型自働車に對し是が抑壓策として、大型自働車購入使用者に二ケ年間税金の徵集猶豫の恩典を與へて、大型使用者の奬勵に努めると云ふことを公表した。

關東震災の死亡者數

△東京市廳の最近調査

一昨年九月一日の關東震災に際し、死亡したるもの未だ正確なる數字判明せざりしが、此程東京市廳に於て嚴密なる調査の結果、總計十六万五千八百九十三名の死亡者數を撿出せりと。

因に日露戰役の戰死者數は、十八万一して關東震災の死者は、最初の概算よりも余程減少したものである。

▲日本人の面汚し外人をスッポかす

バウルー市の近郊にて農業を營める、吉田新之助（假名）は本年の初め泥懇にせる外人某から五コントスの金を借りて、不相應に生活をしゐた又たかなりな綿の出來ばへで、懷には相當な金を持つて居るだのに、こゝは一番カラクリをやるべしと、役若揃ひの親子は同腹になつて新之助を分家した形にして、他へ別居してしまつた。この事を耳にした外人は眞赤になつて怒りだし、留守中の親父に矢の催促をしたが、フンと鼻の先で…俺らセガレの仕たことはハア知らねーだと、鉄面皮な挨拶にとりつく嶋もなく、憤慨して居たが結局は某保証人が負担せねばなるまいと、これも又或人のフンガイ談である。

▲綿作の收穫豫想高

ソロカバナ線中の綿の名所と知らるゝ、第一モンソン殖民地近くのミネイロ耕地及イングレーズ耕地、兩地方における今年度綿花つゝある或る人は畑の半分以上つんで居り、或る人々は終りに近い處をつんで居る。

本年度の收穫の豫想高を掲げる。左

縣名	姓名	面積	收穫高
鹿兒島	大隅吉兵衛	三十五	四〇〇〇
同	セヒ戸山某	四八	一〇〇〇
フク島	大濱才吉	一〇	一八〇〇
全	中谷重太郎	一〇	一二〇〇
全	門馬傳藏	二八	二三〇〇
全	スガノ昌酉	二	一〇〇〇
全	石川義雄	一〇	一〇〇〇
全	石原茂雄	七	一九〇〇
全	内又某	九	二〇〇〇
全	宮崎某	五	二五〇〇
福井	石田某	二	一〇〇〇
長崎	山村某	六	二五〇〇
熊本	橋本某	七	二〇〇〇
同	黑田某	二	一〇〇〇
高知	藤田某	五	五〇〇〇
同	橋本某	七	七〇〇〇
同	矢野正登	二	一〇〇〇
福岡	内野治一	一	一〇〇〇
同	丸山卯三郎	三	三〇〇〇
同	芥川亨藏	五	五〇〇〇
東京	山下修太郎	三	三〇〇〇
同	竹井光二郎	一	一〇〇〇
同	境吉四郎	一	一〇〇〇
福島	小田切義美	一	一〇〇〇
同	清原傳藏	二	二〇〇〇
同	内野三藏	一	一〇〇〇
同	白井秋平	一	一〇〇〇
同	内野七郎	一	一〇〇〇
同	矢野正登	一	一〇〇〇
同	内野治一	二	二〇〇〇
同	木修太郎	一	一〇〇〇
熊本	山本修太郎	一	一〇〇〇
同	竹井光二郎	一	一〇〇〇
同	内野三藏	一	一〇〇〇
同	白井秋平	一	一〇〇〇
同	内野七郎	一	一〇〇〇
同	木修太郎	一	一〇〇〇
長崎	中村銀七	二	二〇〇〇
京都	赤田重吉	四	五〇〇〇
同	オカ田作治	五	一〇〇〇
同	内野秋平	七	一〇〇〇
同	内野三藏	五	一〇〇〇
同	白井光二郎	六	一〇〇〇
同	竹井修太郎	三	三〇〇〇
同	内野治一（豚ニ忘サル）	四	六〇〇〇
同	内野木修太郎	六	三〇〇〇
同	山本修太郎	三	三〇〇〇
同	竹井光二郎	一	一〇〇〇
同	内野三藏	一	一〇〇〇
同	白井秋平	一	一〇〇〇
同	内野七郎	一	一〇〇〇
同	木修太郎	一	一〇〇〇
同	山本修太郎	一	一

落語

文化長屋

阪中紅潮

隣から歸つた半公

半公「れ虎居るかい」れ虎「半さんかへ何處へ行つてたのだい」半公「れ隣でダンスの因縁を聞かして貰つてたのサ」れ虎「ガタ〳〵つてら、ダンスかい」半公「ガタ〳〵つてら、何だい、いつたいてめゑなんか、洋食でないセイカツといふのを食はんから、いつもボツヨウカンのやうに人間が甘くて、營養が足りなくて色が青くて毎日家内が蠟燭をつきから可笑と思つて見てゐたれ食つて生きてるような顔をしてるんだ」れ虎「蠟燭を食なんて鼠ぢやないか誰が鼠に似てるんだい北海熊め」半公「だから手前が馬鹿だといふのだ、蠟燭を食ふといふのは先がだん〳〵短くなつて眞つ暗だといふことをいふのだ」れ虎「判じものかい」半公「まだあんなことをいつてる、リケエのないものは困るなア。俺りや全く偶像だ、そのかはり子は低能だらふ。れ前なんかの面は國辱だそれで俺は自滅する。どちらも兩親がないのは幸だ口をカンして共に語らふ他の者はアンブクなればコンゴドウヤウだ」れ虎「れ前さん何を云つてるんだい。片言ばかり云つてサ」半吉「てめい達に何を云つても分るもんか、これがダンスのコツなんだ。苟も人間樣が日曜に半シャツをぬいで無心を云つて新地で遊ばうてんだ、その有難いことが分らぬようではまア刑人だ、輕んじ配しなさんな、云ふことがすくて一年六ヶ月重くて無期だ。何も迷惑ぢやありませんよ、ヘイ全く動物園で。れい鶯鳥がどこへ行つたよまた喧嘩して十二ヶ所治療三年てな創をして戻るのと違ふかい」れ虎「急によく喋るネ、どうかしてるんと違ふかい」半吉「べラ棒奴、何でも分り過ぎてらあどうだい靴を買つてやらうかい、靴の紐がほどけると俺が結ぶんだ」れ虎「子供のかい」半吉「違ふよれ前のよ、何か穿いてるかい、れ虎「寢るのに何も穿く奴があるかい」半吉「用意の惡い奴じやな下駄の一足位穿いて寢ろ」れ虎「本當にれ前さんもしつかりしてれくれよ。云ふことが一々變だからら、それに目付が訝しいよ」半吉「馬鹿！これから内も舞踏をやるんだ。一度起きろ疊をめくるから」れ虎「ア レー誰か來て下さい……」と近所の人を呼びますと、向ふ三軒兩隣から人々が集つて參りまして甲「又喧嘩かい」れ虎「いゑ道上たのです」乙「產後で血の道があがつたのだらう」れ虎「いゑ妾と違ふのよ、良人がですよ」乙「成程」とみんながよく見ますと半公一生懸命に疊を上げかけて居ます甲「半さんや確かりしなされよ。れ神さんが心配してるよ」婆「しつかり氣をもちなされ南無阿彌陀佛」半公「緣起でもねゑ、これからたどろーと思ふのだ」隱居「フンこれは愈々變だ、借金が頭へ上つたのだらう。半さん先月の米の滯り位ならよいから、氣を大きく持さなされ」甲「ホンに妻子が可愛想だ貧乏のくせに」などとやい〳〵云つてますと、さつきから來てゐた隣の洋裝妻君「これは皆さん心配しなさんな、云ふことがすつかりダンスのことですから舞踏全病です。（れはり）

△皆さん▽

カフエー受負契約書、土地契約登記書類をバウルー市で入用の時は公園の廣場、（アントニオ、アルベス街）の

カルトリオ、デ、セグンド、オフィシオ

（第二代書登記所）

A・A

へれ出で下さい。皆さん方には一層勉强して安く易くして上ます。

タベリオン

アルマンド、アゼベード

CASA JAPONEZA
de
Jusa'bro Okazaki
Armazen. de Seccos e Mol ados

穀物仲買
雜貨販賣
岡崎商店
アラサツーパ市學舍前
話電 五九
郵函 二〇八
岡崎壽三郎

御宿
廣島屋
聖市 コンセリエイロ フルタド街拾六番
電話セントラル 四四七六
館主 小川源右衛門

農產物買入

穀類、棉花、カフエーを多少にかゝわらず日々の相當相場に依り現金にて買入れます
現金賣却希望の方は御來談あれ

北西線プロミッソン驛
村崎豊重

バウルル驛眞前
日本旅館
沖山心平

親切丁寧を旨として營業致して居ります
九州旅館
バウルソロカバナ街三番地
館主 電話二一七番
加來晋一

懇切と、便宜とを旨として營業仕ります
旅館
聖市、カンタレイラ街九〇番
館主 松山三太郎
電話シダーデ七一三六
郵函 一三六三

(一) 總面積 三千五百十三アルケレース
(二) 位チ フアゼンダ、リオ、フエイオ、ペルテンテス、チビリサ ノロエステ線プロミーソン驛より三十五粁、ペンナポリス驛より二十四基米。
(三) 交通路 ペンナポリス驛より自働車道開設中、向ふ二ケ月間内には山の境迄で開通す。
(四) 地價 三百ミル以上、土地の高低の差により一定せず初年代金三分の一拂込と同時に登記書類交付す殘額は二ケ年内に拂込を決濟す但し利息年一割

珈琲向の土地賣出

◉尚詳細は御照會により何時でも御報知申上げます

北西線グワランタン驛オテル、ビヤジヤンテス
取扱人 國崎重次
郵函一一番

貸自働車
Automovel
自働車は御通知し第直に驛參上致ます。
ボテキン
伊藤元登
ノロエステ線
プロミツソン
ボンスセソ
郵函一〇三

鎌、刈鎌、其他刃物一切
機械類修繕
鍛冶
ノロエステ線プロミツソン町
木本改造

K
三共商會
Santos
サルア、セナドール ダンタス五三
トンセントラル 電話三〇五四
ストカイシヤポスタール 三二八

割節發賣元
前田吉太郎

Dr. Jayme Haled
民事 商事 刑事 其他
辯護士 ジヤイメ アルフエルド
バウル市アベニーダ
電話二六番